

A5440 国鉄 157系 特急色 冷房改造車 特急「こだま」9両セット

予価 :26,800円 (税別)

JANコード:100691 カート内入数 :12

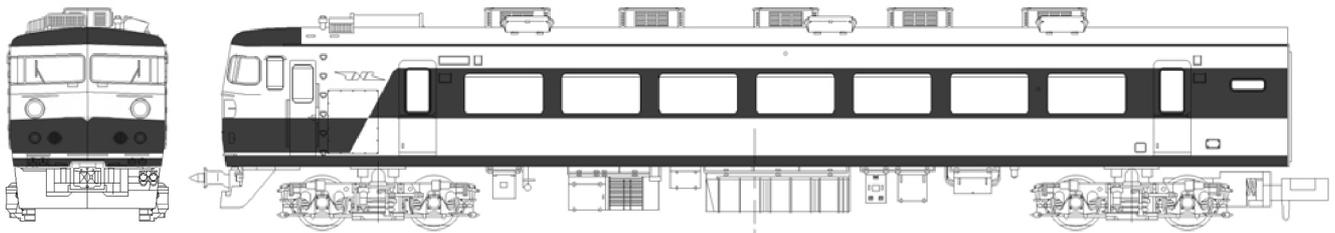
A5431 国鉄 157系 冷房準備車 + クロ157-1 準急色 5両セット

予価 :17,000円 (税別)

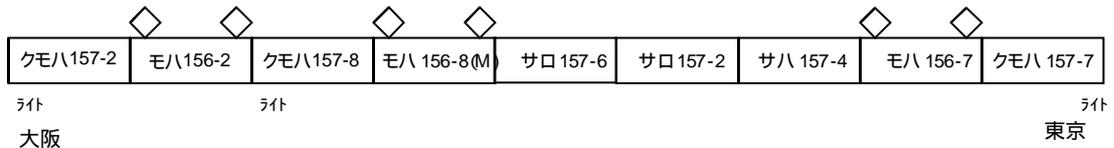
JANコード:124130 カート内入数 :12

| | |
|------|--|
| 商品形態 | Nゲージ塗装済完成品 (素材 :ABS樹脂製 対象年齢 :14歳以上 ブックケース入) |
| 実車 | 1959昭和 34年、日光線の電化に伴って新しく準急電車が運転される事となり登場したのが157系です。1963昭和 38年頃より順次特急用への整備が開始され、冷房化ならびに準急色から特急色へ塗装の変更が行われました。東海道本線の臨時特急「ひびき」、伊豆方面「あまぎ」、草津方面の「白根」などの特急として活躍しました。1964昭和 39年に東海道線で発生した踏切事故に伴って157系編成が使用不能となった折には157系による特急「こだま」の代走が短期間見られました。 一方、皇族や外国賓客の移動用として1960昭和 35年に登場したのが貴賓車クロ157-1です。157系に類似した前面形状と157系に準じた準急色の塗装が特徴です。157系の番ユニットのちに番ユニットも追加が専用の牽引車として指定されていました。これら両のモハ156は非冷房ながらパンタグラフが2基に増設されて特徴ある姿となっていました。 |
| 商品概要 | ・マイクロエース電車シリーズの更なる充実 ・ヘッドライト テールライト点灯。ON-OFFスイッチ付 ・床下機器標記印刷済 |

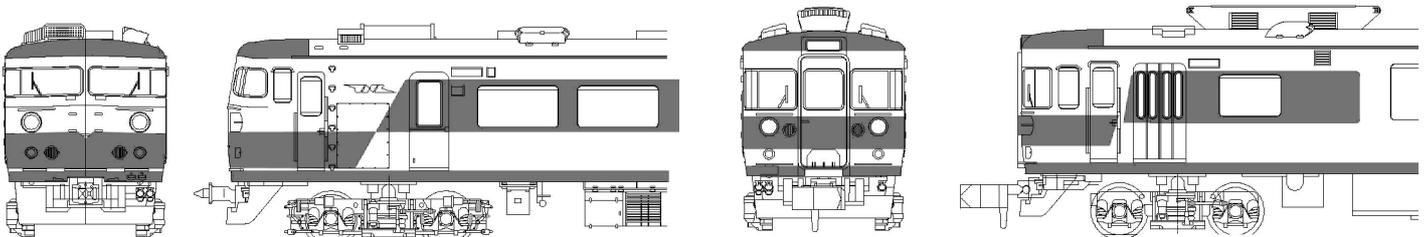
特急色 冷房改造後の姿

" 印刷済みヘッドマーク付属
" サボ 号車札印刷済

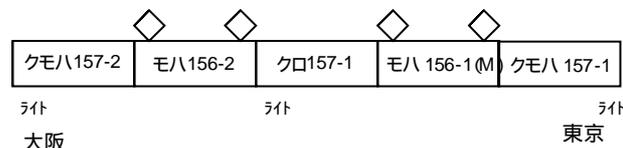
A-5440 編成図



準急色 クモハ157、モハ156は非冷房の姿

" 準急色クロ157を初製品化
" クロ157の室内イス、テーブルを塗りわけ
" モハ156のパンタグラフは2基搭載

A-5431 編成図



オプション 幅広室内灯 :G0001/G0002/G0003/G0004 , マイクロカプラー密連 黒 :F0001

付属品 ヘッドマーク (A5440のみ)